

今回山形短観における主な判断、事業計画の動き
(2021年3月調査)

1. 業況判断

3月調査では、製造業、非製造業ともに改善し、全産業では▲3と前回調査から12ポイント改善した。前回調査では改善、水準は▲14を予測していた。

製造業・・・輸送用機械や化学、電気機械が「良い」超となるなど、多くの業種で改善したため、全体では▲7と前回調査から18ポイントの改善となった。前回調査では改善、水準は▲20を予測していた。

非製造業・・・運輸・郵便が悪化したものの、電気・ガスや宿泊・飲食・対個人サービス、情報通信など、多くの業種で改善したため、全体では0と前回調査から6ポイントの改善となった。前回調査では悪化、水準は▲8を予測していた。

先行き(2021年6月予測)は、製造業が横ばいの一方、非製造業が悪化するため、全産業では▲10と▲7ポイントの悪化を予測。

2. 売上・収益計画

(1) 売上高

2020年度(計画)は、製造業は前年度比▲7.4%の減収、非製造業は同▲4.9%の減収となり、全産業では同▲6.2%の減収計画。

前回調査との比較では、非製造業(修正率1.2%)は上方修正されたものの、製造業(同▲1.4%)が下方修正されたため、全産業では▲0.2%の下方修正となった。

2021年度(計画)は、製造業は前年度比6.5%の増収、非製造業は同0.5%の増収となり、全産業では同3.7%の増収計画。

(2) 経常利益

2020年度(計画)は、製造業は前年度比▲32.5%の減益、非製造業は同▲37.5%の減益となり、全産業では同▲33.8%の減益計画。

前回調査との比較では、製造業（修正率 18.9%）、非製造業（同 40.4%）とも上方修正され、全産業では 23.6%の上方修正となった。

2021 年度（計画）は、製造業は前年度比 27.3%の増益、非製造業は同 6.4%の増益となり、全産業では同 22.1%の増益計画。

3. 設備投資額（含む土地投資額）

2020 年度（計画）は、製造業は前年度比▲42.5%、非製造業は同▲1.7%の減少となり、全産業では同▲24.2%の減少計画。

前回調査との比較では、非製造業（修正率 4.1%）が上方修正されたものの、製造業（同▲40.6%）が下方修正されたため、全産業では▲20.8%の下方修正となった。

2021 年度（計画）は、非製造業が前年度比▲3.1%の減少となるものの、製造業は同 81.6%の増加となるため、全産業では同 32.3%の増加計画。

4. 雇用

雇用人員判断・・・ 非製造業で「不足」超幅が縮小したものの、製造業は「不足」超幅が拡大したため、全産業の「不足」超幅は▲19と前回調査比「不足」超幅が拡大した。先行き（2021年6月予測）は、「不足」超幅縮小を予測。

以 上